



# いっぱい聞いて、いっぱい語ろう いま、私たちに必要な、いろんなこと

日時：5月23日（金）10:30～14:30

会場：銀座フェニックスプラザ  
（銀座紙パルプ会館）

参加費：1000円（軽食代含む）



**第1部** 全体会 10:30～12:00

## 「いのちに贈る超自立論」安積遊歩（作家）

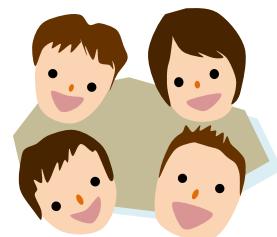


### 安積遊歩さんプロフィール

1956年福島県福島市生まれ。生後すぐに骨の脆い障害と診断され、過酷な治療が始まる。28歳でアメリカの自立生活センターで半年間の研修を受け、日本での自立生活センターの創設に参画。ピアカウンセリングの技法を広めたり、障害を持つ人や女性、子どもの人権について語り、各地で講演会や大学の授業を行ってきた。40歳で同じ障害を持つ一人娘、宇宙（うみ）を出産。2011年の3.11以降、娘を連れてニュージーランドに短期移住。今年2月に帰国し、4月より北海道の障害の重い友人家族との共生を確かなものにするために、札幌に居を移す。『癒しのセクシー・トリップ』『車イスからの宣戦布告』『いのちに贈る超自立論』は太郎次郎社、『生の技法』は生活書院、他共著共訳書多数。

**第2部** 分科会 12:20～14:30 （4グループの分科会）

- |       |                  |        |
|-------|------------------|--------|
| 第1分科会 | 「それぞれの性のこと伝えよう」  | 永野佑子さん |
| 第2分科会 | 「共に生きる地域をつくろう」   | 長浜光子さん |
| 第3分科会 | 「障害者就労に携わって思うこと」 | 木村志義さん |
| 第4分科会 | 「ねえ、自分を好きになろうよ」  | 安積遊歩さん |



主催 放課後等デイサービス保護者交流会実行委員会

共催 一般社団法人 日本社会連帯機構・ワーカーズコープセンター事業団  
（一般社団法人日本社会連帯機構 facebook ページ→<https://ja-jp.facebook.com/shakairentai>）



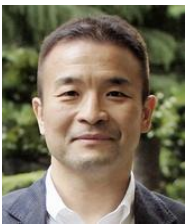
**第1分科会：永野佑子さんプロフィール**

全国障害者問題研究会（全障研）会員「人間と性」教育研究協議会（性教協）障害児・者サークル世話人。新採から38年間、中学校の障害児学級担任を務める。思春期の子どもたちの行動から性教育の必要性を教えられ、性教育歴20年。（性教協）障害児・者サークルのテーマは「人間発達と性を探る」。「性教育は人間学。性は生きるエネルギー、発達の要、そして人権。障害児に関係のある人は性についての知識を。そうすれば障害児を辛い目にあわせません。豊かな人格発達を保障することができます。」と、性教育の大切さを訴えている。障害児・者の性教育の研究及び各地の講演、特別支援学校での校内研修など全国各地を回っている。



**第2分科会：長浜光子さんプロフィール**

「発達及び知的障害児・者を支援する会」特定非営利活動法人はあもにい理事長。19歳の息子（アスペルガー症候群）と14歳の娘（広汎性発達障害）を持つ。「こどもたちの居場所だけでなく、受け入れるコミュニティ全体が理解して、皆が当たり前を支え合える環境を次世代のために造っていきたい。守られた空間は確かに必要だけれども、そこにいるだけでは彼らの魅力を伝えることも、社会との繋がりを持つこともできない…こちらから手を伸ばすことで、皆の知らないを、なくすことは可能である」という思いで、2010年6月より「地域の方達と障害のある方達との掛け橋になりたい」Community Café b（ふらっと）開業。障害の有無に関係なく、様々な人達が出会い、つながり、誰にとっても優しくわかりやすいコミュニティ作りを目指し活動をしている。

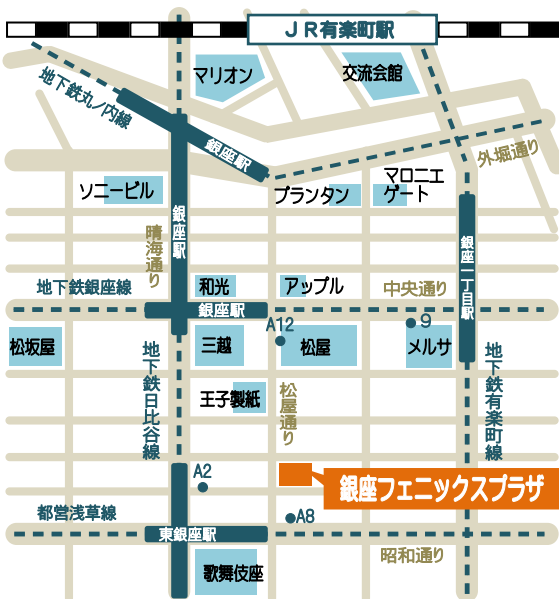


**第3分科会：木村志義さんプロフィール**

1966年、東京都生まれ。早稲田大学教育学部卒。ブリヂストン、外資系自動車部品メーカーを経て、2002年に日本で初めて障害者専門の人材紹介会社ジョイコンサルティングを創業した。2012年10月、新たに一般社団法人ペガサスを設立。精神障害者、発達障害者のための就労移行支援事業を行なっている。2013年には、社会保険・労務専門誌「ビジネスガイド」（日本法令刊）にて執筆、さらに立正大学経済学部総合特論講師をつとめるなど、障害者就労支援の啓蒙活動も活発に展開中。

**会場案内**

**銀座フェニックスプラザ**



- 〒104-8139 東京都中央区銀座 3-9-11
- ・東京メトロ銀座線、丸ノ内線、日比谷線「銀座駅」A12・A13 出口より徒歩2分
- ・都営浅草線「東銀座駅」A7・A8 出口より徒歩1分
- ・JR 山手線「有楽町駅」中央口より徒歩7分

**開催趣旨**

この間、全国各地では障がい児の放課後の居場所づくりという課題に向き合い、放課後等デイサービス施設が開設されています。一般社団法人日本社会連帯機構では、こうした施設をNPO団体、協同組合組織で運営している、または利用しているという、関東近県の会員、組合員、保護者の皆さんに呼びかけ、互いの経験や課題を持ち寄り広く交流の場を設けたいと考えました。自らが放課後等児童デイサービス設立に立ちあがった保護者の皆さんの願いは、障がいを持つ子どもたちが、大人になって人間らしく働ける仕事と、尊厳を持って暮らし続けることができる地域づくりでした。そのためは、当事者自身の主体的な参加による取り組みがあって、はじめて説得力と推進力が生まれます。決して、事業者や行政の「してあげる」「してあげたい」という視点だけでは、社会的な取り組みと成果にはならないと思います。困難を抱える者同士、困難を解決しようとする者同士が、もっとつながることで、超えられないと思っていた課題や壁を越えられるのではないかと私たちは考えました。日本社会連帯機構は、障がい児（者）の親たちの交流を進め、自らと社会全体を尊厳あるものへとつくり変えていける、社会連帯ネットワークづくりを目指していきます。

参加申込書：FAX 03-6907-8041 放課後等デイサービス保護者交流会実行委員会 行

フリガナ		男	所属 企業名 団体名 学校名 他		
お名前		女			
ご住所	〒 -		TEL	-	-
			FAX	-	-
			E-mail		@
希望分科会	ご希望の分科会に丸をつけてください		第1分科会	第2分科会	第3分科会 第4分科会

**申込み・問合せ先**

**放課後等デイサービス保護者交流会実行委員会**

東京都豊島区池袋 3-1-2 光文社ビル 6F TEL:03-6907-8032/FAX:03-6907-8041(飯沼・山田)